

授業科目 診療・検査時の援助論	区分・教育内容		
	専門分野 I 基礎看護学		
授業担当者 大塚 紀子 (専任教員) 西方 展子 (中通総合病院)	開講時期	単位	時間数
	前期～中期	1 単位	30 時間
授業の目的 対象の理解と看護実践の基盤となる技術を習得する。			
授業の目標 1. 身体各部の計測の意義を理解し、計測技術を習得する。 2. 創傷治癒に必要な基礎知識を理解する。 3. 吸引・吸入の意義を理解し、身体の安楽を図る技術を習得する。 4. 診察・検査時における看護師の役割と看護の実際について理解する。			
授業概要 この授業では、診療に伴う基本的な看護技術について学ぶ。ここで学ぶ看護技術は、少なからず患者が苦痛を感じるものも含まれている。患者の心理に気付き、診療・検査時の看護師の役割について考えてほしい。採血法では準備や方法に加え、針刺し事故防止策について学んでほしい。			
授業計画(進め方) 1 回目 包帯法・身体各部の計測 2 回目 創傷管理 ① 創傷治癒過程、創の消毒と創洗浄 テープの貼り方剥がし方 3 回目 創傷管理 ② ドレッシング剤 褥創とは 褥創予防 4 回目 包帯法の実際 (演習) 5 回目 身体各部の測定の実際 (演習) 6 回目 呼吸を整える技術 ① 吸入 7 回目 呼吸を整える技術 ② 酸素療法 8 回目 酸素療法と気管内加湿の実際 (演習、一部シミュレーション) 9 回目 呼吸を整える技術 ③ 排痰ケア・吸引 10 回目 診療に伴う技術 ① フィジカル・イグザミネーション、診察における看護師の役割 11・12 回目 体位ドレナージと一時的吸引の実際および呼吸音聴取 (演習・一部シミュレーション) 13 回目 診療に伴う技術 ② 生体検査・検体検査 14 回目 診療に伴う技術 ③ 穿刺時の援助 15 回目 診療に伴う技術 ④ 血液検査・針刺し事故防止対策と採血のデモンストレーション			
テキスト 系統看護学講座 専門 I 基礎看護技術 I・II 医学書院 看護がみえる vol.1 基礎看護技術 第1版 メディックメディア 看護がみえる vol.2 臨床看護技術 第1版 メディックメディア フィジカルアセスメントがみえる 第1版 メディックメディア			
参考書・指定図書 看護医学電子辞書			
評価の方法 創傷管理 (西方) 15 点配点の筆記試験 酸素療法・吸入の演習振り返り (5 点配点) 吸引・体位ドレナージ演習振り返り (5 点配点) 授業 1・4～15 回目の内容 (大塚) 75 点配点の筆記試験			

